



高台自治会創立 二十五周年記念

<ご挨拶>

高台自治会会長 栗原千秋



高台自治会は、昭和 61 年に発足して今年で 25 年になります。創立に尽力された方々、長年役員に携わってこられた方々、また何よりも会員皆様のご協力があったからこそ長く継続できました。

今年東日本大震災を始めとして未曾有の災害が次々と発生し、住民が力を合わせ地域を守るための自治会の必要性が高まっています。

一方、住宅開発から 40 年を経て住民の高齢化が進み、また自治会活動に参画いただける方が少なくなって、その運営は今曲がり角にきています。

先人の努力により守り育ててきた自治会を、30 年 50 年と継続発展させるために、自治会活動に積極的に参加いただくことが何よりも大切かと思ひます。今後とも、ご協力・ご指導をお願いいたします。

最後にこの小冊子の発行にあたり、担当いただいた編集委員の皆さん、貴重な資料提供や便宜をいただいた皆様に、お礼申し上げます。

<高台自治会の現状>

平成 23 年 12 月末現在

創 立	昭和 61 年 (1986 年) 4 月
会 長	栗原千秋 (第 6 代)
役 員	四役 (5 名)、専任委員 (8 名)、監事 (2 名)、ブロック委員 (21 名)、常任委員 (13 名)、外部団体役員 (11 名)、部会リーダー (9 名) <兼務含む、詳細右表>
会 員	318 世帯 (高台 2、3、4 丁目とその周辺地域)、組織率 87%
部 会	美化・衛生部会、防犯・防災部会、福祉部会、スポ・レク部会、環境部会など 9 部会、部員延 122 名
ク ラ ブ	高台歴史を楽しむ会、健康体操教室、きずなの会、絵手紙の会、ヨーガ教室、大正琴の会、たかむろ会、竹林会 等
機 関 紙	高台だより (創刊昭和 61 年 7 月、現在 314 号)
ホームページ	http://www.taka-dai.info/
歴 代 会 長	初代 高橋章(物故)、2代 小倉佐助 3代 天木保(物故)、4代 山本律 5代 畑健二
高 台 住 民	994 名 (2 丁目 395 人、3 丁目 433 人、4 丁目 166 人) 1～12 才 97 人 13～18 才 52 人 19～39 才 202 人 40～59 才 235 人 60～79 才 367 人 80 才以上 41 人 <第 18 回国勢調査平成 17 年より>

<現役員一覧>

四 役	会 長	3B	栗 原 千 秋
	副 会 長	21	海 野 文 隆
	会 計	11	伊 藤 嘉 男
	庶 務	10	梶 晴 雄
専 任 委 員		7	中 西 弘 治
	環 境 担 当 (非常設)	21	海 野 文 隆
	美 化 ・ 衛 生 担 当	3	中 田 裕 子
		18	三 橋 真 子
	防 犯 ・ 防 災 担 当	18	藤 井 隆 三
	福 祉 担 当	14	三 原 重 徳
	ス ポ ・ レ ク 担 当	17	小 島 康 弘
監 事	広 報 担 当	7	後 藤 国 彦
	集 会 所 管 理 担 当	3	栗 原 千 秋
		10	田 尻 恭 子
		9	井 章 生

ブロック委員

1B	小川 敏子	11	平田 貞子
2	三田村智富	12	小田切茂彦
3	田中 茂利	13	諏佐 忠篤
4	鮎澤ムツ子	14	大久保いづみ
5	松浦 恒男	15	奥村 和巳
6	西河 裕子	16	北脇 祐
7	青木 一雄	17	竹島 聡
8	五島 七生	18	北村あずさ
9	辻井 英男	19	仙波 清
10	浜淵 若子	20	片山 珠紀
		21	北川 一郎

自治会創立25周年記念懇談会

高台自治会は今年で創立25年を迎えます。そこで歴代役員や関係者の皆さんにお集まりいただき、自治会設立や行事の経緯、エピソードについてお話しいただきました。

「本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。創立時から多くの諸先輩のご努力で現在の自治会があります。これまで関わってこられた皆さんから、創立時の苦労話やエピソードをお聞かせいただければと思います。」



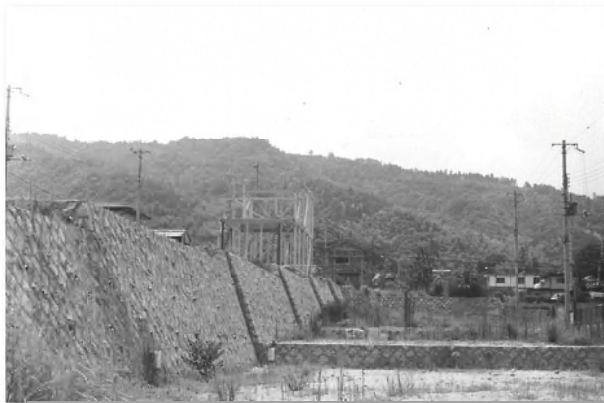
●自治会発足の経緯

「まず高台自治会ができた当時のお話をお聞かせください。」

『高台には、先行する組織としてテレビ共視

聴組合、社体振（社会体育振興会）、子供会がありました。共視聴組合は高台地区が天王山の山陰でテレビ難視聴地域であったため、自治会の代わりとなって、市や阪急などと交渉し、会費をとって施設の維持をしていました。体振と子供会の活動としては、昭和49年と50年の市民大運動会にオブザーバー参加し、51年から正式参加するなどしていました。また体振や子供会が中心となって歩こう会を行ったり、男性はソフトボール、女性はママさんバレーのチームを作るなどして活躍していました。』

『そうした中、社体振や子供会などだけでは不十分で自治会組織としてまとめる必要があるとの声がありました。』



昭和49年頃の高台、5号公園から西方を望む

『直接的には、高台で住宅火災があり災害時の助け合いが身近なものと感じられたことです。またゴミ当番を決める必要があったことや、募金の集金を他地区の人に頼んでいて自分たちですべきだなどもあり、自治会結成の機運が高まりました。』

『そして有志が集まって準備会ができ、昭和61年4月に高台自治会が発足しました。どのくらいの方が入られるか心配していましたが、320世帯中173世帯が入会されました。』

●長岡第四中学校の建設

「昭和58年ごろから西乙訓高校に続いて3丁目東側に中学校建設の話が持ち上がりましたが、それはいかがでしたか？」



高台の住宅火災

自治会創立25周年記念懇談会

『高台が文教地区になっていくと歓迎する声もありました。しかし隣接する皆さんと離れたところでは、やはり温度差があったようです。』

『近くの人は竹林を崩すことや環境問題について問題にする人が多かったようです。』

『しかし生徒の通学の便がよくなり、防災面で近くに公共建造物があることは安心だとの意見も多くなっていましたね。』

● 子供会のこと

「先にあった子供会との関係はどうだったのでしょうか？」

『子供会は、独自で会費を徴収し独立



子供会での餅つき、昭和 62 年頃



四中の造成（発掘）、小泉川から北東を望む。昭和 57 年

『していて、古紙回収は当初から窓口となっていました。』

『自治会が発足した当時、一緒にやろうという声もありました。しかし子供会は原則全員加入なのに当時の自治会は加入率が低く、自治会未加入の子供の扱いが難しいと、結局別々にやろうということになりました。』

『現在子供会には、自治会から補助金を出していて、会計監査もしています。傘下にはなっていないませんが、必要なものは協力して実施しています。』

● 集会所建設について

「現在自治会活動の拠点として高台集会所（さくら会館）が大いに役立っています。建設にまつわる苦労話を聞かせてください。」

『自治会ができた当初から、自分たちの集会所を持ちたいという夢がありました。そのための積み立てもやっていました。周辺自治会の集会所を借りていて大変だということもありました。それやこれやで建設計画が具体化していきました。』

『当初の計画では、2号公園にということになっていたのですが、周辺の反対でうまくいきませんでした。そこで3号公園にということになりましたが、その後もいろいろな手続きなどで大変でした。』

『建設費は2570万円で、自治会の積立金1220万円と市補助金の1000万円をあてました。それに住民の皆さんの寄付金350万円がありました。寄付金は集まるか心配でしたがよく集ったものだと思っています。また多くの皆さんから食器・座布団・電化製品などの備品のご寄付をいただきました。』



さくら会館の工事、平成 17 年

『集会所使用の規則を作るのに合わせて、会館の愛称を募集しようということになりました。『桜会館』『さくら高台』『高台』『ミセン』などの中から、投票で『さくら会館』が選ば

自治会創立25周年記念懇談会

れました。』

●ブロック制導入について

「現在21のブロックからブロック委員が出て運営されていますが、そのブロック制を作る経緯はどうだったのでしょうか？」

『ブロック制というと、昔の人は隣組という悪いイメージを思い出して、結構反対がありました。またブロック委員に選ばれると、それが原因で退会する人が出るのではと心配していました。そこで最初の10年間は決まっていた人が続けて役員となっていました。』

『その後、会員も増え自治会組織も安定しましたので、本格的にブロック制を導入することになりました。しかし最近その制度について不満の声も聞いています。委員がまわってくるのは、十年に一度程度ですので、ボランティア活動として協力いただければと思います。高齢などで役につけない人は、ブロック内でよく話し合ってほしいと思います。』

●行事でのエピソード

「現在までいろいろな行事を行ってきましたが、そのエピソードをお聞かせください。」

『行事としては、まず“運動会”と“地蔵盆”をやろうということになりました。地蔵盆では楽団の生演奏をし、今ではほとんど行われていない“ふごおろし”（*）もしました。その後バス旅行や桜まつりや公園清掃や防災訓練などが増えていきました。』（*2階から景品を入れたふご（籠）をロープで下すイベント）



さくら祭り、3号公園 平成21年



第7回バス旅行、舞鶴 赤れんが博物館、平成18年

『昭和63年に京都国体があり、高台自治会が徳島県のバドミントン選手を受け入れました。金ケ原自治会館で歓迎会のあと監督1名と選手3名が高台の家に泊り料理は近隣の奥さんが担当しました。』

『3号公園で満開の桜を楽しむ“桜まつり”を行い、昔は鏡割りもしましたね。いろいろな行事の中で、餅つきもやりましたし、中古の櫓を買ってきて長く使ったこともありました。地蔵盆はその後宗教的なこともあり夏まつりと名前を変えました。』

●高台だよりの発行について

「高台だよりの発行についてはいかがでしょうか？」

『当初閲覧板をまわすようにしていたのですが、スムーズに回らず、回覧板の代わりに高台だよりを発行することにしました。当初は知り合



手書きだった高台だより第5号（実質第1号）、昭和61年

自治会創立25周年記念懇談会

いの書道の先生に書いてもらったタイトルを使っていましたね。』

『高台だよりは昭和61年7月に第1号が発行され、以来平成23年2月で記念すべき300号となりました。』

●その他の思い出や今後の提言

『平成7年に阪神淡路大震災があり、これを契機に自治会に入会する人も多くなりました。しかし今回の東日本大震災では、思ったほどの加入はありませんでした。生々しい体験をしたかどうかの差だったのでしょうかね。』

『いろいろな募金をお願いしてきましたが、当初はあまり集まりませんでした。しかしだんだん協力いただけるようになって、とくに東日本大震災では他の自治会を大きく上回る沢山の義援金はいただきました。』

『高台地区の回りで、宅地開発や道路工事が多くなり、自治会全体で取り組むことで、自治会の力が再認識されてきたように思います。』

『昔は役員も若かったし行動力もありました。しかしだんだん馬力もなくなってきました。周辺住宅開発により子供や若い両親も増えていきますので、ぜひ力を貸していただければと思いますね。』

「今日はお忙しい中、なつかしいお話しをありがとうございました。貴重なご意見・ご提言を、今後の10年20年に生かしていきたいと思っています。今後とも自治会活動にご指導・ご協力をお願いします」

参加いただいた皆さんは、歴代会長の小倉佐助、畑健一さん、設立発起人の高井武、藤井健治、西村本成さん、設立時役員の今村房治、小畠励、仙波清、藤井隆三さん、役員経験者の山中繁、門口潮さん、会員の鶴田亮、南部伸一さん、現役員の栗原千秋、海野文隆、伊藤嘉男、中西弘治さん、広報後藤国彦でした。



変わりゆく高台周辺、にそと工事が進む菩提寺橋付近、上：昭和45年（東を望む） 下：平成23年



4号公園（手前右の空き地）から北側2・3丁目を望む、昭和50年、高台の宅地開発は昭和45年着工され46年に1期、47年に2期、48年に3期が販売されました。総面積14万平方Km 分譲地8.8万平方Km

「高台自治会」小史

高台自治会ができて四半世紀がたちました。その間皆さんのご協力のもと行事・イベント・会合など、いろいろな活動をしてきました。その足取りを年別に当時のニュースを交えながら振り返って見たいと思います（恒例で毎年行っているものについては、第1回目を中心に入れました）。

昭和 61	4	高台自治会設立総会を金ケ原自治会館で開催、出席者38名 発起人19人、会則、役員選出ほか、加入率56%
	7	高台自治会公報板を7か所に設置
	8	高台体育振興会を吸収、子供会は独自に運営
	10	ファミリー地蔵盆納涼フェスティバルを4号公園で開催
	12	市民運動会開催、綱引き優勝、総合5位、参加人数150人 共同募金10万円
		西山体育館での綱引き校區対抗戦に出場
		高台スポーツの集い
		年末助け合い募金6・7万円
昭和 62	5	▼NTT株上場、アサヒビールスーパードライ発売、国鉄民営化、マドンナとマイケル・ジャクソン来日
	7	第2回定例総会金ケ原自治会館、高橋会長ら役員21名選出
	11	五小地区対抗「ミニバレーボール大会」男子優勝
	12	子供会主催の飯盒炊飯実施
		住宅地での騒音が問題化
昭和 63	6	▼長岡京文化センターオープン、京都国体バドミントン競技西山体育館で開催、天皇ご不例で自粛ムード、高級車ブーム
	10	第26回市民大運動会に参加
		国体バドミントン選手徳島代表歓迎会、金が原自治会館
		高台案内表示板を設置

平成 元年	11	子供会秋のレクリエーションを滋賀県希望が丘公園
	11	「にそと」説明会を第五小学校
	7	▼天皇崩御、美空ひばり死去、消費税3%施行、ベルリンの壁の撤去、アメリカとソ連の冷戦終結
	9	深夜カラオケ騒音、犬糞などが問題化
	10	「老人のつどい」を文化会館で、高台70才以上対象者59名
	11	第27回市民大運動会開催、男子リレー優勝、総合3位
平成 2	11	校區ソフトボール大会 優勝
	3	▼鶴見花博開幕、統一ドイツ誕生、平均株価が9ヶ月で半値にバブル経済破綻へ
	4	高台歩こう会で、西山キャンプ場→十輪寺→光明寺を廻る
	5	第5回定例総会、小倉会長ほか役員19名を選出
	6	迷惑駐車が問題化
	9	高台地区市民運動実践協議会が発足
	11	集中汚水処理施設の管理、高台通りの街路樹で話し合い
	12	防犯ハルの幹旋
平成 3	12	子供サッカー・ポートボール大会を長五小グラウンドで開催
	3	▼ソ連崩壊、イラク湾岸戦争、雲仙普賢岳で火砕流、信楽鉄道事故、きんさんぎんさんブーム
	5	長五校区友好祭を長五小で開催
	6	害虫駆除等の薬剤幹旋
	9	小学生校區ソフトボール大会、高台チーム優勝
	10	「長岡京市史」幹旋
	12	街路樹「ナンキンハゼ」を86本植樹
平成 4	12	4号公園に水道設備設置
	1	高台スポーツデイ、4中グラウンドで実施
		▼第一回ガラシャ祭り、勝竜寺城公園オープン、東京佐川急便事件、ポケベル大流行、ナタ・デ・ココブーム
		元旦、天王山登山実施

平成 8	8	高台「夏まつり」を〇・一・五・七のため中止
	5	高台地区建築基準変更（建ぺい率50%、容積率80%に）
	4	第11回定例総会、天木会長ら役員21名選出
	1	自治会館建設計画案づくり
		メブームに、地ビール
		▼ペルー日本大使公邸事件、インターネットが一般層に浸透、デジカメブームに、地ビール
	12	各家庭の防犯ベル一斉テスト
	9	夏まつり「お楽しみ袋」「敬老祝い金」70歳以上81名
平成 7		3丁目道路に高額の落し物
	7	高台集会所を2号公園に建設計画
		円高騰1ドル1179円、大阪府知事に横山ノック
	12	敷地2分割計画を中止要請
	11	「神戸フルーツ・フラワーパーク」へ高台バスツアー
	7	「高台地区計画」の設定見送り
	1	「高台地区計画」のアンケート調査実施
		200本安打達成
平成 6		▼関西国際空港開港、村山連立内閣成立、イチロー野球初のシーズン
	12	高台で空き巣・ドク発生
	2	2号公園に水道栓設置
	1	高台自治会広報板、新調取替え
		アナ東京ブーム、Jリーグ発足
		▼皇太子結婚の儀、細川連立内閣成立、冷夏でコメ緊急輸入、ジュリ
	11	「大阪海遊館」へ高台バスツアー
	12	高台の住環境を守るための「高台地区計画」
平成 5	9	生垣の剪定について問題化
	7	「一区画に二戸」建築特約を再確認
	6	2号公園公衆電話がカード式に
	2	牛乳パックの再利用
		牛乳パックの再利用
		牛乳パックの再利用
		牛乳パックの再利用
		牛乳パックの再利用

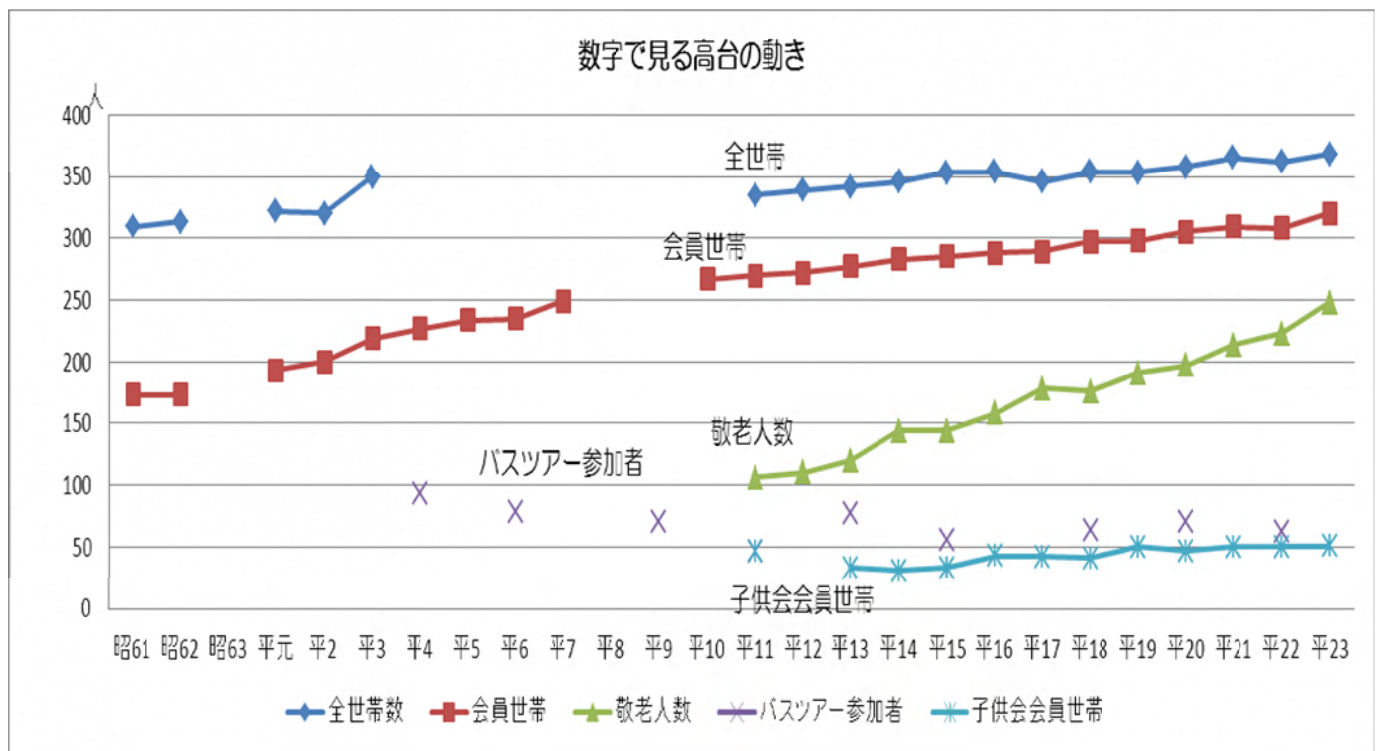
平成 12	11	高台地区周辺に宅地開発の計画
	10	「ゴミ減量化」市説明会
	6	菩提寺川の清掃
	5	阪急バスダイヤの全日交互運行要望
	2	会員の声を聞く用紙を配付
		▼二千年札発行、三宅島雄山の噴火、コンピュータ2000年問題（Y2K）、介護保険制度発足、雪印集団食中毒事件
	7	下水集中処理施設の管理に関する協議会を設置
	6	「夏まつり」は専門委員会主導で
平成 11	3	ペットボトルが分別収集の対象に
	1	「エコタウン推進事業」説明会を金ヶ原自治会館で
		△、地域振興券交付、だんご三兄弟ヒット、ユーロ通貨誕生
		▼民間核燃料施設で臨界事故、ノストラダムスの大予言・世紀末ブー
		金ヶ原地区から流入する生活排水問題化
	11	段ボールを廃品回収に
	7	「組織活動推進委員会」発足
	6	生ゴミ散乱防止ネットの配付
平成 10	3	臨時総会、ブロック委員会、専門委員会の設置等検討
	2	分別ごみの収集方法を変更
		連続優勝兄弟横綱誕生、100円ショップブーム
		▼明石海峡大橋が開通、長野冬季オリンピック開催、若乃花が2場所
	12	年末特別警戒パトロールを実施
		食中毒の注意喚起
	7	小学校児童の登下校の安全を指導
	6	高台住宅表示案内板作り替え
平成 9	1	校区ミニバレーボール大会で男女共3位
		5%に、山一証券自主廃業、たまごっち大流行、
		▼香港返還、ダイアナ元妃事故死、サッカーW杯初出場決定、消費税
		空巣が頻発し注意喚起
		空巣が頻発し注意喚起
		空巣が頻発し注意喚起
		空巣が頻発し注意喚起
		空巣が頻発し注意喚起

平成 13	▼21世紀スタート、USJ開園、池田小児童殺傷事件、明石歩道橋事故、米国同時多発テロ	2	2丁目宅地造成工事で開発業者と協定書を締結	「迷惑駐車」の看板を作成	第16回定例総会、山本会長ら常任委員14名を選出	4	アルミ缶リサイクル事業で市と導入契約	7	2丁目に落雷、多数の家庭で電気機器が故障	10	高台汚水処理施設に関し3地区代表者会議	12	「近江八幡・湖東三山」へ高台バスツアー	平成 14	▼中山修一記念館オープン、日韓共催FIFAワールドカップ、小泉首相日朝首脳会談、ノーベル化学賞に田中耕一氏、濱本留吉さん逝去、行年102歳	2	菩提寺川の清掃	5	「こそと」に関する要望書提出	11	ひつたくりが続出	12	平成 15	▼新型肺炎SARSが猛威、コロナピア号空中分解、阪神タイガースセリーグ優勝、日本郵政公社発足、イラクフセイン体制崩壊	1	高台集会所建設計画推進状況中間報告	2	阪急バス終日交互運行実施	6	「リサイクル高台」勉強会と茶話会	11	「神戸方面」へ高台バスツアー	平成 16	▼鳥インフルエンザ、九州新幹線開業、アテネオリンピック、新潟県中越地震、新札千円・五千円・一万円札発行、スマトラ沖大地震	4	第19回定例総会、畑会長ら常任委員13名を選出	8	「高台夏まつり」に4中プラスバンド出演	11	高台集会所の建設敷地確定	平成 17	▼バンビオオープン、愛知万博開催、JR福知山線脱線事故、北朝鮮ミサイルを発射、横綱朝青龍優勝で史上初7連覇	2	高台地区公共下水道事業計画説明会（含1丁目）	8	高台集会所、竣工式、来賓小田市長、養島総務部長他
----------	--	---	-----------------------	--------------	--------------------------	---	--------------------	---	----------------------	----	---------------------	----	---------------------	----------	---	---	---------	---	----------------	----	----------	----	----------	--	---	-------------------	---	--------------	---	------------------	----	----------------	----------	--	---	-------------------------	---	---------------------	----	--------------	----------	---	---	------------------------	---	--------------------------

7

平成 18	▼ライブドア事件、耐震強度偽装問題、狂牛病問題、神戸空港開港、Winkyによる情報流出	2	「みどりのサポーター」募集	3	「新型インフルエンザ」に関する講演会	7	熟年者の集い「高台クラブ」発足	10	「高台歴史を楽しむ会」発足	12	「若狭・舞鶴方面」へ高台バスツアー	平成 19	▼大阪エキスポのジェットコースター事故、参議院選挙で与党大敗、日本郵政公社民営化、NOVA会社更生法適用	1	新春賀詞交換会を高台集会所で実施	2	公共下水道への移行	向イ山宅地開発説明会	10	長岡京市市制施行35周年記念式典、高台自治会に感謝状	平成 20	▼「こそと」工事着工、大阪府知事に橋下徹氏、中国製餃子の食中毒事件、中国四川省で大地震、ガソリン170円台、オリンピック北京大会	1	市出前ミーティング「転ばぬ先のからだづくり教室」	2	高台自治会のホームページ開設	6	西乙高通学安全指導	7	パソコン教室、パソコンなんでも相談室	西山田開発計画業者説明会	8	夏まつり 雨のため2日に分けて実施	空き巣・不審者の侵入事件多発	12	伊勢方面への高台バスツアー	平成 21	▼オバマ氏が第44代大統領、裁判員制度施行、日本で皆既日食、森繁久彌死去
----------	---	---	---------------	---	--------------------	---	-----------------	----	---------------	----	-------------------	----------	--	---	------------------	---	-----------	------------	----	----------------------------	----------	--	---	--------------------------	---	----------------	---	-----------	---	--------------------	--------------	---	-------------------	----------------	----	---------------	----------	--------------------------------------

平成23										平成22															
11	10	7	6	5	4	2	1	▼東日本大震災、原発事故、地デジへ移行、アラブ世界で民主化ドミノ、世界人口70億突破、節電、九州新幹線鹿児島ルート全線開業	11	10	7	5	6	5	3	2	▼天皇・皇后両陛下が市役所を訪問、JAL会社更生法、上海万博、「はやぶさ」地球帰還、チリ鉱山落盤事故、猛暑、尖閣諸島事件			11				4	2
敬老食懇談会を対象者増加で2日に分けて実施									若狭路へ高台バスツアー									「みどりのサポーター」集会							
防犯診断実施									「防犯診断」実施									青パトによる防犯パトロール							
高台ホームページを一新									ミニコンサート、オーボエとフルート 畠口潤さん等									高台通りの落葉の清掃							
高台きずなの会発足									5号公園の花壇づくり									第24回定例総会、栗原会長ら役員27名選出							
高台自治会創立25周年記念事業検討									5号公園下「跡地活用検討会」									「リハビリメイク」講習会、講師かつきれいこ氏							
東日本大震災の募金、64万円									自治会役員矢本ご夫妻ご不幸									「健康体操教室」発足							
「高台だより」300号記念									円明寺鳥居前開発計画業者説明会																
「骨董を楽しむ」講師山本英二さん																									



高台と周辺の「懐かしの写真」



阪急電鉄友岡ガード（昭和 28 年）、南方向に友岡ガードを見る。地道をおわいを積んだ牛車が通り、まさに隔世の感があります。今長岡病院がある辺りには林が広がっています。



調子八角交差点（昭和 28 年）、調子八角の交差点から南西方向の西国街道を望む。右にバス停があり、道は地道で、中央の店は「にそと」の工事の前までこの場所にありました。



高台地区（昭和 23 年）、右上の金ヶ原橋から奥海印寺納所線が下（南）に向かい、中央左には金ヶ原地区の住宅が見えます。高台 1 丁目には深い竹藪が広がっています。



長五小（昭和 43 年）、柳谷道から南方向を望む。中央の池が埋め立てられ、長五小が作られました。



御陵道（昭和 42 年）、御陵道で西側を望む。左手には昭和 34 年にできたオムロンがありました（現在は住宅地）。



旧坂口橋（昭和 31 年）、小泉川に架かる土橋の旧坂口橋を渡る祭りの列。左奥の山が高台（当時金ヶ原）。



梅ヶ丘住宅（昭和 47 年）、花山住宅前バス停から西側を望む。東山といわれた地区が阪急により開発され、梅ヶ丘住宅となりました。



高台地区（昭和 47 年）、造成が終わり分譲前の高台住宅地、東側を望む。中央を左（北）から右に走るのが奥海印寺納所線、左端がまだ建物のない 1 丁目、その右が向イ山、新しくできた高台通りがあり、中央右手には段々に造成されたばかりの 2 丁目住宅地が見えます。



高台4丁目(昭和50年頃)、4丁目から北側を見る。建築中の建物が多くみられます。



抽選会(昭和48年)、阪急による第3期分譲の抽選風景。昭和46年第1期142区画は即日成約50%、昭和47年第2期115区画は即日完売、第3期187区画は抽選となりました。



高台住宅(昭和48年)、3丁目からバス通りの北側を見る。街路樹は平成3年にナンキンハゼに植え替えられますが、それまであったプラタナス(鈴懸)の若い樹が見えます。



高台地区(昭和62年)、高台の1丁目から4丁目の様子、多くの住宅ができ上がり、中央右手の四中も完成し、右手下には西乙高も見えます。



八条ヶ池交差点(昭和60年)、八条ヶ池交差点から南を望む。長岡天神の前の丹波街道(西国街道)は、バスもすれ違えない狭さでしたが、この頃までに拡張されました。右下の池には現在文化会館などが建っています。



四中(昭和58年)、四中の工事風景、菩提寺橋から南を望む。右手に白くでき上がった石垣が見えます。



子供会(昭和62年)、自治会設立以前子供会があり、ハイキングや餅つき大会などを毎年主催していました。これは西山キャンプ場での飯盒炊飯時の記念写真。



高台地区(平成3年)、高台地区航空写真で上が北。中央下にグランド(現在は4号公園と呼称)、その北に2丁目7ブロックまでが見えます。



さくら祭（平成 21 年）、3 号公園でのさくら祭、平成 19 年から毎年桜花爛漫の下で杯を重ねています。



歴史の会（平成 18 年）、「高台歴史を楽しむ会」はこの年発足しました。その時の寂照院前での記念写真、今年で会合通算 65 回、5 周年を迎えます。



高台集会所（平成 17 年）、建設中の高台集会所（さくら会館、床面積 32 坪）。当初 2 号公園で計画されましたが、3 号公園での建設となりました。



バスツアー（平成 22 年）、高台バスツアーは、平成 4 年の「海遊館ツアー」に始まり、ほぼ隔年で実施され、平成 22 年で 9 回目となります。



敬老昼食懇談会（平成 22 年）、70 才以上の皆さんが、昼食を共にしながら懇談とカラオケ大合唱で盛り上がりました。市から行事を受け継ぎ自治会主催で行われています。



夏まつり（平成 21 年）、当初 4 号公園で行われていた夏まつりは、平成 20 年から 3 号公園に変わりました。四中のブラスバンド演奏やバザーは恒例となっています。



市民大運動会（平成 22 年）、高台地区は市民大運動会に毎年参加しています。玉入れでの高台地区の活躍。



自治会会合（平成 22 年）、自治会役員は、毎月高台集会所で会合を持っています。結果は「高台だより」などで皆さんにお知らせしています。



落ち葉清掃（平成 22 年）、高台のバス通り街路樹の落ち葉や 4 つある公園は、住民皆さんで清掃・維持に努めています。



自治会総会（平成 23 年）、毎年総会が開催され、事業計画・予算・課題などが話し合われています。



パソコン教室（平成 22 年）、高台地区の IT 化を目指して、パソコンやネット活用の教室が開かれています。



骨董教室（平成 22 年）、いろいろな文化教室が開催されています。これは骨董教室。



きずなの会（平成 23 年）、「きずなの会」は、高齢者の福祉や医療について学び、助け合うための会です。



ヨーガ教室（平成 23 年）、「ヨーガ教室」では、さくら会館でヨーガ体操を毎月楽しんでいます。



竹林会（平成 22 年）、「竹林会」は、ゴルフを楽しむ同好会です。定期的にコースを回っています。



高台集会所（平成 23 年）、高台集会所は、会合・イベント・クラブ活動など多岐に渡って利用されています。



健康体操教室（平成 23 年）、市で行なわれていたものを受け継ぎ、週 1 回軽い体操で汗を流しています。



大正琴の会（平成 23 年）、「大正琴の会」では、素朴な音色の昔懐かしい大正琴の練習をしています。



2 号公園の桜（平成 23 年）、2 号公園のソメイヨシノは、春に一齐に開花しピンク色のトンネルを作ります。



ナンキンハゼの街路樹（平成 23 年）、バス通りの 85 本の南京黄櫨は、春夏秋冬それぞれの顔を見せてくれます。

高台地区（平成 23 年）、上が北、右に四中、左に高台西、中央上に開発が進む向い山（金ヶ原原田）が見えます。昭和 47 年から始まった開発で、366 件が立ち並び大住宅地となりました。

高台ホームページ (<http://www.taka-dai.info/>) から、拡大したカラー写真でご覧いただけます。
写真は、阪急不動産、長岡京市、高台の皆さんからご提供いただいたものを使用し、また「長岡京・向日・大山崎の今昔」（郷土出版社）から転載しました。

発行 2012 年 1 月